

令和六年度 大安寺花まつり

令和六年五月八日（水）、幸い雨もあがり、肌寒いながらも時折日が差す中、共催団体である大安寺保勝会・大畑町観光協会の皆様、また協力団体であるむつ市大畑分区赤十字奉仕団のご協力のもと、多数の檀信徒、地域住民の皆様が御来場いただき、無事開催できました。

本堂・位牌堂前及び本堂・庫裡内で開催された能登半島・台湾復興支援チャリティーマルシェには昨年以上の多くの団体・個人に当店いただき、飲食物やバザー商品、クラフト商品などをお買い上げいただきました。花まつりお茶会（運営：大安寺お茶友の会）は昨年引き続き大広間を会場に開催されましたが、こすもす保育園の子どもたちをはじめ、多くの皆さんに茶道に親しんでいただきました。また、本堂では奉納パフォーマーとして、八月朔日健太さんによる津軽三味線、福土正一さんと渋谷聡さんによる舞踏公演「オドラデク道路劇場」「ハルキタリナバ」が奉納されました。午後は会場を茶室前の屋外に移し、大畑八幡宮の宮浦基さんも飛び入り参加の上、即興屋外パフォーマーが披露され、多くの観客の皆様が貴重な機会を目撃していました。

出店者の皆さんからいただいた出店料、多くの団体からいただいたご寄付（合計：十万五千元）につきましては、公益社団法人シャントイ国際ボランティア会を通して能登半島復興支援を、また、日本赤十字社を通して台湾地震復興支援を目的に寄付いたしました。また、お寄せいただいた書き損じハガキ、未使用切手なども、公益社団法人シャントイ国際ボランティア会に寄付いたしました。皆様の御協力にこの場を借りて感謝申し上げます。

【ご寄付くださった団体】

大安寺お茶友の会、国際ソロプチミストむつ、NPO法人むつ下北子育て支援ネットワークひろば、(有)田中造花店、大畑町観光協会

甲辰春の大ツアー 小山彰太喜寿記念ライブツアー 第三弾 道南・東北の旅@大安寺

令和六年五月十九日（日）午後六時半より、多くの皆様に御来場いただき当寺本堂にて開催いたしました。

前半は小山彰太さんのスリリングなドラムソロ演奏、後半は、室館彩さん（ボーカル）・オノアキさん（ベース）・華子ヘンティさん（キーボード）を交えてのカルテットでの演奏となり、多彩なジャンルの熱演に対し、来場された観客の皆様は惜しみない拍手を送っていました。



サクラマス海苔巻百人巻の様子



大安寺保勝会チャリティーバザー



チャリティーマルシェも大賑わい



むつ市大畑分区赤十字奉仕団の皆様



お茶を楽しむこすもす幼稚園の園児たち



福土正一さん・渋谷聡さん



八月朔日健太さん



屋外で行われた即興パフォーマンス

Aomori Global Advance Project No.24 大安寺での日本文化・禅体験

令和六年五月二十七日（月）、シंगाポール国立大学の学生十二名が、Aomori Global Advance Project 2024 の一環として大安寺で日本文化・禅体験に参加しました。午前中は大広間での「茶道体験」、本堂での「坐禅体験」、昼食を挟んで午後は「写仏体験」「匂い袋体験」（香ブレンド体験）に参加。日本語が堪能な彼らは真剣にこれらの体験に挑戦し、最後の感想共有の時間では今後の大安寺での体験活動に多くの示唆を与えてくれました。今後の彼らの活躍に期待しています。



大安寺お茶を楽しむ会の皆様の御協力により茶道体験を大広間にて行いました。羽織を着ての日本文化体験に大喜びでした。



2度目の参加となる Tan Wee Kiat (タン・ウェイケット) さんが遠州流のお点前を披露してくれました。



本堂で行った坐禅体験に大学生は皆真剣に取り組みました。坐禅後、「心がすっきりした」「普段とは違ったゆっくりとした時間の流れを感じた」などと感想を寄せてくれました。



スーパーエチゴヤさん特製のベジタリアン弁当を昼食でいただいたあと、仏様（釈迦牟尼仏）の姿を写す「写仏体験」を行い、世界平和などの願文を書いてもらいました。